

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

税込方式を採用しています。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

基本財産の有価証券の評価は、決算日の市場価格に基づく時価法を採用しています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
【基本財産】				
投資有価証券	318,000,000	20,310,000	18,000,000	320,310,000
小 計	318,000,000	20,310,000	18,000,000	320,310,000
【特定資産】				
公益事業活動資産(定期預金)	4,130,000	8,260,000	8,260,000	4,130,000
鑑賞会事業活動資金(定期預金)	0	10,000,000	0	10,000,000
小 計	4,130,000	18,260,000	8,260,000	14,130,000
合 計	322,130,000	38,570,000	26,260,000	334,440,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
【基本財産】				
投資有価証券	320,310,000	(320,114,000)	(196,000)	(0)
小 計	320,310,000	(320,114,000)	(196,000)	(0)
【特定資産】				
公益事業活動資産(定期預金)	4,130,000	(0)	(4,130,000)	(0)
鑑賞会事業活動資金(定期預金)	10,000,000	(10,000,000)	(0)	(0)
小 計	14,130,000	(10,000,000)	(4,130,000)	(0)
合 計	334,440,000	(330,114,000)	(4,326,000)	(0)